

# 地域ケア推進会議

鹿児島市地域包括支援センター 桜島

## 【計画】

作成担当者： 永田 信行

開催日時	平成30年07月10日 10:00 ~ 11:00	開催場所	桜島地区保健センター
参加者	民生委員：4人、居宅介護支援事業所：1人、医療ソーシャルワーカー：1人、桜島支所保健福祉課：1人、地域包括支援センター：5人		
	総数	12人	
内容	テーマ	平成30年度地域包括支援センター事業説明	
	目的	地域課題の発見と地域包括支援ネットワークの構築	
	概要	①「市域版介護予防生活支援サービス事業者協議会」報告 ②平成30年度包括桜島事業計画について	

## 【結果】

開催日時	平成30年07月10日 10:00 ~ 11:00	開催場所	桜島地区保健センター
参加者	民生委員：4人、居宅介護支援事業所：1人、医療ソーシャルワーカー：1人、桜島支所保健福祉課：1人、地域包括支援センター：5人		
	総数	12人	
内容	①中部ブロック生活支援コーディネーターより平成30年6月27日に実施された「市域版介護予防生活支援サービス事業者協議会」の開催報告。介護予防・生活支援事業者協議会の内容説明、総合事業において、今後住民主体のB型サービス実施に向けての問題点、課題をあげ、委員の皆さんに説明を行った。桜島地区においては生活支援支えて育成モデル事業の生活援助活動グループとして平成29年度末に黒神地区の有志3人で「さくら」が立ち上がった。しかし、対象の高齢者が車の送迎による買い物支援を希望していることから、まだ支援に至っていない。介護保険内で対応できないサービスも含め、多様なニーズに適應できるように、市として調整中であるとのこと。 ②平成30年度包括桜島事業計画を野村保健師より報告。年3回の地域ケア推進会議、新しく創設された、年4回実施予定の介護予防地域ケア会議、その他年2回事例検討を含めた地域ケア会議を実施予定であることを伝える。		
今後の課題など	現在、総合事業のサービスB実施の必要性、その為の準備について資料を用いて説明し、委員に理解していただいたと考える。黒神地区有志によるグループ「さくら」が早く活動できるように車を使つての送迎移動の件も含め、調整が必要との意見が出た。		